

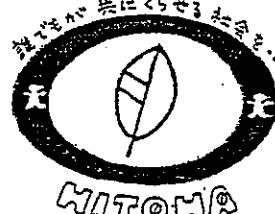
2015年(H27年)

6月

ひとはつうしん

No. 276

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>
(メールアドレス) honbu@hitoha-fukushi.com



社会福祉法人 ひとはつうしん

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

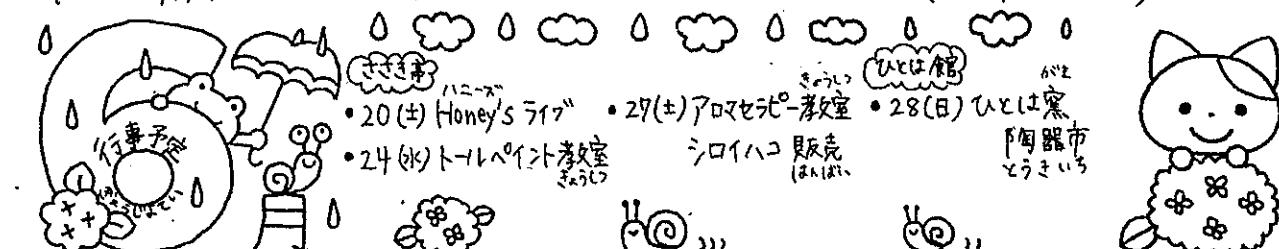
- 「穂やか」ということ
- 最近、若い職員との雑談というか話し合う機会を楽しんでいます。彼らが、真摯に自分の実践を深めようとしていること、悩みも深いことを肌身に感じること
- ができるとともに、私自身を振り返る機会もあります。
- 特に感情の波が激しく、時には激高さえする人たちに対する取り組みに入ります。
- では、悩みの種のひとつでもあります。正直なところ私も適切な助言は提供できません。それでも、その人の5年間、10年間を振り返ってみると、なんと穂やかになっていることかと当時に思いを巡らせます。
- ひとはつうしん時代その時代に、職員を悩ます人たちが多いことも事実です。
- そして、私たちの支援力未熟でゆえに、生きづらさを増幅したことがあったかもしれません。しかし、一つだけ言えることは、職員に「絶対見放さない」という覚悟
- だけはあるのではないかということです。その覚悟が、「私はここに居ていいんだ」という実感として、伝わっていくのです。その証は、本人の表情の「穂やかさ」に表れてくるのだと思います。そして私たちは、この人たちの存在感を支えることによって、人間は必ず変わるものだという実感をつかみ、人間への信頼を深めるのができるのです。
- 確かに、その日その日の行動を前に戸惑うことしばしばですが、その人の生きてきた生きづらさを振り返りながら「ここは居ていい場所」なんだということを確かめ合うことにエッセ、少しすう表情や言動に穂やかさを見せてくれています。
- ひとはつうしんはそんなところだろと想います。機会があたら、ちょっと立ち寄って声をかけてみてください。お待ちしています。(理事長 寺尾文尚)



くらむほんでは、毎週水曜日におやつ作りをします。メニュー決めや材料の調達も子どもと一緒に行っています。もちろん1日ではできないので、月曜日にメニューを話し合い、火曜日に買い物に行き、水曜日に作るという、3日間かけてのおやつ作りです。ある月曜日のこと、いつものように今週のおやつのメニューの話し合いをしていた時のことです。いろんな意見があがる中で、S君は「フルーチェ」を提案し、早速食べる気満々になっていました。ところがその週の水曜日は、S君はお休みの日だったのです。それを知ったS君はハニーライフに泣き出してしまいました。困った他のメンバーは話し合い、S君が来られる翌週の水曜日にフルーチェを作ろうという合意論になり、ようやく納得することができました。

そして翌週の水曜日、笑顔で来所したS君。お友達のO君に「O君、フルーチェを買ってってくれてありがとう!」と元気よくおれを言っていました。くらむほんでフルーチェを食べるという思いが1週間もの間続いていたという鬼の強さ。自分からO君に対するすすんでおれを言えたということに、スタッフはたまたま驚くばかりでした。いろいろな生活場面の中で、自分の思うようにいかないことはたくさんあると思います。そんな時、自分の中でどうに取り合いをつけていくのか。柔軟に対応することが特に苦手な子どもたちですが、活動の中に「話し合い」を取り入れているのは、このような経験を繰り返すことでだんだんと「自分の思いに取り合いをつける」ということを身につけてほしいと願っているからです。

(白井くみこ)

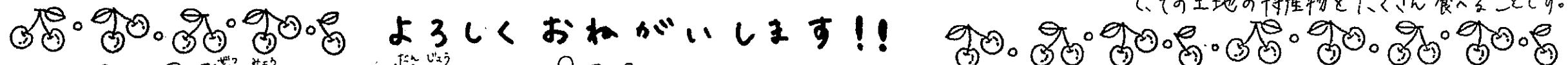


新しい仲間かいふえました・*・*・*・*・*・*・* 新人スタッフ紹介*・*・*

4月からあっさりで働くかせてもらうことになりました。田中 明日香です。好きなことは食べることとフリギアです。お休みの日の楽しみは、お買物へ行くことです。仲良くしてね。

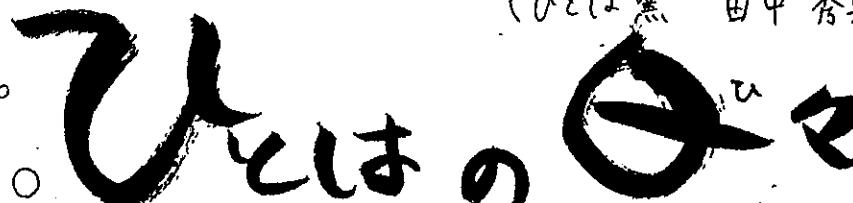
4月からあっさりに入りました。吉良 茜です。高宮町に住んでいます。旅行が好きなので一生懸命働いて、お金をためて行こうと思います。

今年度からホームで働くことになりました。山崎 真志郎といいます。向原町に住んでいます。今やりたいことは、日本各地のお城を巡り、その土地の特産物をたくさん食べことです。



○○「絶妙コンビ」誕生○○○○○○○○

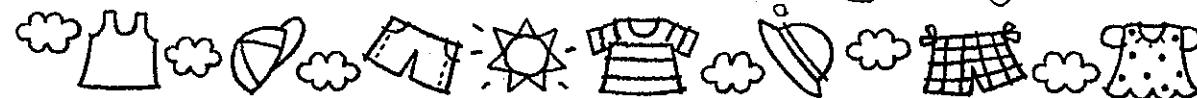
- ひとは窓の「朝の会」は、笑顔が広がります。作業の予定をMさん。
- が発表されるのですが、サポート役としてOさんが発表され、Mさんが。
- 「オウム返し」をされるという形です。
- Oさんの「生真面目さ」とMさんのユーモア感覚・絶妙な間の取り。
- 方にまさに「絶妙」です。
- 百聞は一見に如かず。機会があれば是非ご来場ください。
- 「川吊りの会」も同様で、「ひとは窓」は笑顔で始まり笑顔で終わるの
- です。2人の才能のおかげで... (ひとは窓 田中 香典)



- ホームで働かせていただこうになって、早いもので1年が経とうとしています。
- 「おねえちゃん」としか呼んでくれなかつたOさんが、最近になって「にじめらさん」と呼んでくれるようになりました。
- とっても嬉しいです。か...
- 私の名前は「よしめら」です。おしい。(笑)
- いつも「よしめらさん」と呼んでくれる自分が来ると信じています。



(共同ホーム 芳村 陽子)



ささき亭は常連のお客様、通りかかりで気になつて入ってきたお客様、インターネットを見て来てくださるお客様などたくさんの方に支えられて4月29日にオープン3周年を迎えました。そんな中、私事ですがささき亭担当となつて1年が経とうとしています。

最近嬉しい出来事がありました。それは、常連のお客様のご注文をとりに行つた際「いつも」と言ってくださったことです。本当にささき亭でランチをすることを楽しめに来てくださっていることがわかります。

まだまだ至らない点は多々あります。それでも皆様の「美味しい」、「また来ます」の声を大切に5年先も10年先も「寄りあい処ささき亭」であり続けたいと思ひます。どうぞたくさんの方をお寄せください。

(ささき亭 竹内 宏美)

